

松戸市 こども誰でも通園制度について

目 的

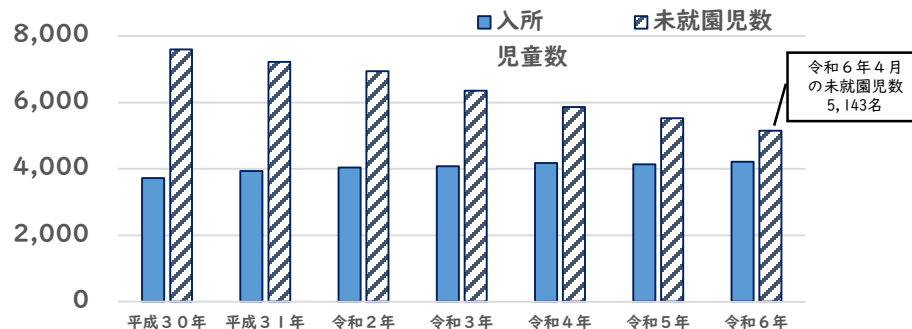
全てのこどもの育ちを応援し、こどもの良質な成育環境を整備するとともに、全ての子育て家庭に対して、多様な働き方やライフスタイルにかかわらない形での支援を強化するため、現行の幼児教育・保育給付に加え、月一定時間までの利用可能枠の中で、就労要件を問わず時間単位で柔軟に利用できる新たな通園給付（「こども誰でも通園制度」）の創設を見据え、試行的事業を実施する。

制度の背景と具体的内容

こども、子育て政策の抜本的強化を検討する過程の中で、0～2歳児の約6割を占める未就園児を含め、子育て家庭の多くが「孤立した育児」の中で不安や悩みを抱えている（こども家庭庁）

給付対象 ➡ 対象児童 6カ月～満3歳未満の未就園児
利用時間 月上限10時間

松戸市内0～2歳の入所児童と未就園児の推移



本格実施に向けたスケジュールと松戸の取組み状況

令和5年度～

●制度の本格実施を見据えた試行的事業

・全国108自治体が試行的に実施

松戸市

R5 公立保育所3園でモデル事業実施

R6 公立3園小規模2園で試行的事業実施

令和7年度～

●法律上制度化し、実施自治体数を拡充

・地域子ども子育て支援事業に位置付け

松戸市

R7 実施園（市の認可）を拡大し実施

令和8年度～

●法律に基づく新たな給付制度

・全自治体で実施

松戸市

R8～実施園（市の認可）を拡大し本格実施

松戸市 こども誰でも通園制度について

令和7年度からの実施について

松戸市は国の内閣府令（設備及び運営に関する基準）を受けて新たな条例を制定する

- ・松戸市議会への上程が必須

松戸市は国の内閣府令にもとづいた条例及び要綱を基に参入事業所を「認可」する

- ・法律上制度化となるために必要な対応となる
- ・対象事業所（施設）の設備・配置基準が適切に事業を実施できると認められるかどうか市が確認する
- ・認可にあたっては「松戸市子ども子育て会議」において意見を聴取することとなる

制度開始に向けての具体的な対応

時期	国	松戸市
令和6年12月頃	●内閣府令（設備及び運営に関する基準）発令	
令和7年1月頃		●設備及び運営に関する基準に基づき地域子ども子育て支援事業条例改正案作成 ●設備及び運営に関する要綱案を作成
令和7年2～3月		●条例改正について松戸市議会上程 ●松戸市子ども子育て会議において意見聴取
令和7年3月		●実施事業者認可・実施事業者決定
令和7年4月	●令和7年度 こども誰でも通園制度開始	●令和7年度 松戸市こども誰でも通園制度開始
令和7年度中	●内閣府令（新たな給付制度の実施に向けた利用可能枠・給付費について）発令	●内閣府令（新たな給付制度の実施に向けた利用可能枠・給付費について）に基づく条例制定の手続き ●新たな給付制度の実施に向けた利用可能枠・給付費に関する要綱を策定 ●松戸市子ども子育て会議において報告

令和6年度 オレンジリボンキャンペーン

1. 名 称

「児童虐待防止啓発活動」：オレンジリボンキャンペーン

2. 目 的

児童虐待は、行政機関だけで防げるものではありません。地域住民の一人ひとりが「子育てにやさしい社会」をすることで、児童虐待防止へとつながります。児童虐待のない社会を目指す人が増えることにより、虐待に悩む保護者へ支援が届きやすくなり、虐待を受けている子どもたちが安心感を持って地域で生活することができます。国をはじめ都道府県や全国の市区町村では、児童虐待防止推進月間にあたる毎年 11 月を中心に、児童虐待防止のための様々な啓発活動（オレンジリボンキャンペーン）を実施しています。オレンジリボンは、子育てをあたたく見守り、子育てをお手伝いする意思があることを示すマークです。松戸市においても、オレンジリボンキャンペーンを通じて、ひとりでも多くの地域住民にこの活動への理解を深めてもらうとともに、地域社会全体で協働して児童虐待の未然防止や早期発見に取り組むことを目指し、この活動を展開します。

なお、松戸市ではこども家庭センター内に女性相談の窓口を設置しており、女性に対する暴力根絶運動である「パープルリボンキャンペーン」を同時に展開し、「オレンジリボン・パープルリボンキャンペーン」として啓発活動を行っております。

3. 実施主体

松戸市児童虐待防止ネットワーク（事務局：松戸市子ども部こども家庭センター）

4. 活動内容

内容	期間・場所	詳細
松戸まつり	10 月 5 日(土)	一般市民対を象とした松戸まつりにおける啓発活動として、松戸中央公園にて幟旗の設置、啓発パネルの展示、啓発グッズの配布等を行う。 ※パープルリボンキャンペーンと共催
街頭啓発活動	11 月 1 日(金) ～11 月 29 日(金)	公用車にオレンジリボンと 189 のマグネットを装着し、オレンジリボンカーとして走行。
啓発ポスター等の関係機関への配布	11 月～	庁内外の関係機関を対象に、啓発ポスター、チラシ、リーフレット等を配布し、掲示・設置を依頼。
広報まつど掲載	広報まつど 11 月 1 日号	児童虐待(体罰)の未然防止・早期発見に向けた啓発特集や、オレンジリボンキャンペーンに関する掲載。 ※パープルリボンキャンペーンと共催
本庁舎懸垂幕掲揚	11 月 1 日(金) ～11 月 29 日(金) 松戸市役所本館正面玄関脇	虐待防止推進月間に関する懸垂幕を掲揚し、一般市民及び職員への周知・啓発を図る。

内容	期間・場所	詳細
市役所連絡通路の展示	11月18日(月) ～11月22日(金) 松戸市役所連絡通路	市役所連絡通路(会計課側)での啓発活動 ・ポスター、パネル等の展示 ・啓発物品(折り紙、色鉛筆 等)の配布 ※パープルリボンキャンペーンと共催
子育て講演会の開催	11月18日(月) ～3月31日(日)	松戸市公式 YouTube チャンネルにて配信 講師:萩原 光 氏 内容:子育てストレス解消! 11のヒント

<オレンジリボンキャンペーンの様子>



松戸市子育て講演会(オンライン開催)

子育てストレス解消! 11のヒント

この動画では、「子育てストレスの原因」や「親自身にも優しい子育てのヒント」をスキマ時間で見れる**5分間**で紹介しています!

はぎはら こう
講師 **萩原 光 氏** 子育てカウンセラー
13年間の小学校教師経験の後、シャローム共育相談所を開き、多くの親子の立ち直りを支援。
1999年より子育て支援のホームページ「びっかりさんの子育て相談室」を開設。
著書「心を抱きしめると子育てが変わる」等。

○ **YouTube 限定配信 全体公開/手話通訳あり**
松戸市公式YouTubeチャンネル「まっちゃんねる」
※視聴後のアンケートにご協力をお願いします。

○ **配信期間**
2024年11月18日(月)～2025年3月31日(月)

主催 松戸市 子ども部 こども家庭センター ☎047-366-3941
共催 社会福祉法人 晴香 児童家庭支援センターオーリーブ



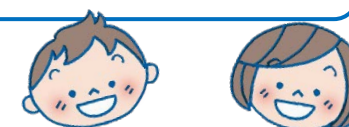


しょうがっこうたいけんるーむへ ようこそ！

～松戸市立松飛台小学校架け橋プログラム～
「架け橋期」の幼児の小学校入学に対する不安を減らし、「わくわく感」と「安心感」に繋げます。

「松飛台小学校たいけんるーむ」として、小学校1年生の教室をイメージした教室をお貸しします。机や椅子を使ったり、ピアノに合わせて歌ったり、手洗いの練習をしたり……。小学校入学後の生活の練習ができる場所としてご活用ください。

『たいけんるーむ』を使って、こんな活動ができます！！



ケース①「チャイムで行動してみよう！」

学校では、チャイムに合わせて、時間を区切って行動します。チャイムが鳴ったら、着席してみましよう。先生の号令に合わせて立ったり座ったりお辞儀をしたり……。お話を聞く練習もできますよ！

ケース②「トイレや手洗い、できるかな？」

学校は、幼稚園や保育所と異なり、トイレが「男子トイレ」「女子トイレ」に分かれています。トイレの練習をしてみませんか？ 手洗い場もたくさんあります。上手に手を洗ってね！

ケース③「ピアノに合わせて歌を歌おう！」

教室にはピアノやCD ラジカセがあります。みんなの好きな歌を大きな声で歌ってみましよう！

ケース④「最初は15分。ゴールは45分。 着席して活動してみませんか？」

小学校の1時間の授業時間は、なんと45分間！入学後の児童にとって、45分間着席して学習することはとても大変なことです。最初は15分。例えば、教室にある絵本を読みましょう。次は25分。学習プリントでお勉強体験をしてみましょう。お絵かきをしてみるのもいいですね！少しずつ少しずつ、着席した活動に慣れていくと思います。

ケース⑤「小学校の児童との交流を お願いすることもあります」

学校では、たくさんのお兄さんとお姉さんがみなさんの入学を楽しみに待っています。園児のみなさんとの交流について、こちらからご相談することもあります。お兄さんやお姉さんと一緒に、体育館や校庭で遊んだり、お話したりできたらいいですね。



学校施設でご利用いただける場所

★たいけんるーむ（1年生の教室を想定した教室です。）

★たいけんるーむの中にあるもの

椅子と机、CD ラジカセ、絵本、鉛筆、ピアノ（※）

学習プリント（ひらがなを鉛筆でなぞる等簡単なもの）、掃除用具

○トイレ

○手洗い場

○下駄箱

○傘立て

○校庭

○体育館

○図書室



※施設のご利用については、事前にご相談ください。

※バスの駐車場所については事前にご相談ください。

※上履きを忘れずにご持参願います。

※入学後使用する一般教室にはピアノは設置していません。

担当の職員が授業の様子や図書室などをご案内します！



※日程や施設利用のご相談は、松飛台小学校・岩崎までご連絡ください。

（松飛台小学校：047-387-0494）

※園バスがない、松飛台小学校と施設の場所が遠くて行けない等お困りのことがありましたら、
幼児教育課（中村・永田）までご相談ください。

（幼児教育課：047-701-5126）

放課後児童クラブの長期休業期間における昼食注文支援について

● 目 的

放課後児童クラブにおいて、令和6年度の夏休みから、保護者の負担軽減を目的に、放課後児童クラブ運営事業者の協力により、お昼のお弁当注文支援を実施。

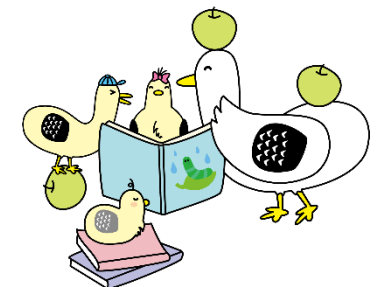
● 実施施設 令和5年度16施設⇒令和6年度市内全45施設で実施

● 実施方法(実施施設の一例)

- ①放課後児童クラブの運営事業者が各弁当事業者と注文方法や配送等の交渉・調整を行い、保護者に案内
- ②保護者が事前にオンラインで注文・決済
- ③注文の集約結果を放課後児童クラブにおいて把握し、弁当の受取、児童への配膳

● 利用者の声

- ・毎日のお弁当作りが大変だったので助かっている（保護者）
- ・ごはんが暖かくて美味しい（児童） など



マイ・サポート・スペースについて

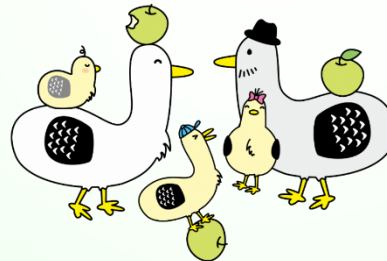


(令和5年度よりおやこDE広場や子育て支援センターを活用して開始)

- ①妊婦及び保育サービスを利用していない概ね0歳～2歳児がいる 家庭が気軽に相談できる場所として松戸市公式LINEアカウントにおやこDE広場等施設を登録
- ②妊婦と0歳児がいる家庭には、家事育児支援や一時預かり無料券等を登録時にプレゼント
- ③施設毎のイベント情報などを公式LINEから配信



親子と各施設のつながりを作ることで、周囲からの孤立を防ぎ、子育てに関するストレスや不安感を緩和し、児童虐待等のリスクを未然に防止



拠点 延べ利用者数	令和3年度	令和4年度	令和5年度
	1 2 3, 9 1 1	1 8 6, 6 4 9	2 3 4, 8 2 7
マイサポ 登録者数	令和5年度末	令和6年9月末	
	2, 1 7 4	2, 9 8 3	

マイ・サポート・スペース

My Support Space

に遊びに行きませんか？

子育て情報が知りたい

遊び場がほしい

誰かとしゃべりたい

こんなママ・パパの希望を叶えたい

遊びに来てくれた妊婦さん＆0歳のお子さんがあるご家族にプレゼントもあるよ！

妊婦さん Present

香ばすトリbabyヘルパー (家事支援) 無料券
香ばすトリコップ マタニティタグ

0歳のお子さん Present

香ばすトリマグカップ
香ばすトリbabyヘルパー (家事支援) 無料券
香ばすトリおむつ (乳幼児用) 無料券

※【対象】市内在住で令和5年4月1日以前に①母子健康手帳の交付を受けた妊婦さん ②生まれた0歳のお子さんがあるご家庭

マイ・サポート・スペースとは、「身近に相談したり利用できる場所」として登録した「おやこDE広場」「子育て支援センター」「ほっとるーむ」の総称です。

▶問い合わせ：松戸市 子ども未来応援課 ☎047-366-7347

詳しくはこちら